



## 充実した冬休みに

校長 窪田 俊介

2学期も残すところ、あと2日となりました。この2学期を振り返ってみると、たくさんの木津っ子のがんばりを見ることができました。その中でも、特に印象に残っているのは、学習発表会における各学年のステージ発表です。どの学年も、よりよいステージを成功させようと、仲間と協力し合って毎日の練習に励み、本番では最高の演技を披露してくれました。目標に向かって全力で挑戦する木津っ子の姿は、多くの人に感動を与えてくれました。ぜひ、3学期も挑戦し続ける木津っ子であってほしいと願っています。

さて、来週からは子供たちが待ちに待った冬休みが始まります。家庭で過ごす時間が増えるこの冬休みは、ともすればネットやゲームの利用時間が増え、生活習慣が乱れてしまいがちです。先日の新聞記事に、スマホ利用が脳に与える影響について、脳科学者の榊浩平さんの興味深いコメントが掲載されていたので、紹介します。



スマホが最も悪い影響を与えるのは、人間らしさの根幹とも言える脳の前頭前野です。前頭前野は、考える、理解するといった子供たちが勉強で使う働きや、人とのコミュニケーション、感情の制御などに大きく関わっています。これまでの研究で、スマホを使う時間が長い子は勉強時間や睡眠時間とは関係なく学力が下がることや、脳の幅広い領域が発達しないことが分かってきました。

脳は使えば育ち、使わなければどんどんダメになっていきます。活性化させるには読書（特に音読）や、他人とのコミュニケーション、適度な運動が有効です。とりわけ、子供たちには、1日の使用時間など自分でルールを作らせ、それらを守らせることが大切です。（新聞記事より一部抜粋）

スマホやゲーム、メディア等は、もはや生活から切り離すことができないものとなっていますが、使用の仕方に気を付けないと弊害があるということが分かりました。冬休みには、子供自身にメディアの使用時間のルールを決めさせ、それを守ることができるよう、保護者の方のサポートをお願いいたします。また、読書、他人とのコミュニケーション、適度な運動等にも積極的に取り組むことを通して、有意義な冬休みにしてほしいと思います。

## 創校記念式 12/2

創立43年となる木津小学校の創校記念式を、全校児童で行いました。6年生による呼びかけ「木津小学校のあゆみ」では、総合的な学習の時間で調べた木津小学校の歴史や地域の様子などを、スライドショーを用いながら分かりやすく発表してくれました。全校児童が木津小学校の歴史についての知識を深めるとともに、これからもよい伝統を築いていこうという意欲を高める機会となりました。



## 児童の感想文より

創校記念式を終えて、木津の長い歴史を学ぶことができました。発表ではとても緊張したけど、大きな声で台詞を言えたと思います。また、「学校坂道」もきれいな声で歌えました。6年生みんなで心を一つにできたと思いました。これからも色々な行事で、今日のように一生懸命頑張りたいです。

今日の創校記念式を通して、下級生に木津小学校の歴史が伝わったので良かったと思います。自分は残りの小学校生活を一日一日大事にして過ごしていきたいです。

6年生の発表を聞き、開校当時は405人も児童がいたのは知らなかったです。地域の方が小学校を建てるために、田んぼを提供してくださったことを知り、木津の人の思いはすごいと感じました。来年は、自分たちが発表する番なので、木津小についてくわしく知ってもらえるように頑張りたいです。